



corega CG-BARMX2

らくらく導入ガイド

このたびは、「CG-BARMX2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、本商品でインターネットに接続するまでの手順を紹介しています。本書と付属の「Q&A」をあわせてご覧になり、正しい設置・操作を行ってください。

このCD-ROMを使うと...

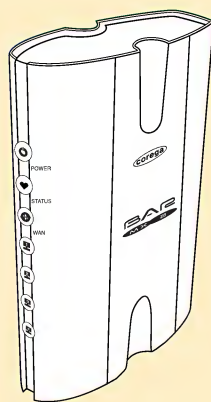


- インターネットをはじめるための設定がかんたんにできます。
- 「同梱品一覧」や「各部の名称と機能」がご覧になれます。

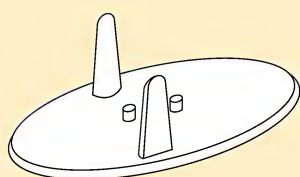
本商品には「かんたんスタート」CD-ROMが付いています

はじめに、以下のものが同梱されているか確認しましょう

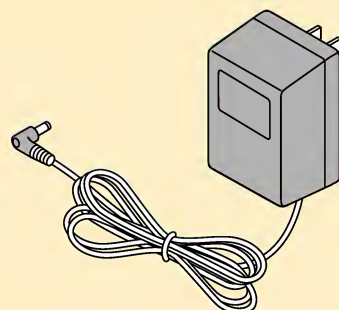
CG-BARMX2



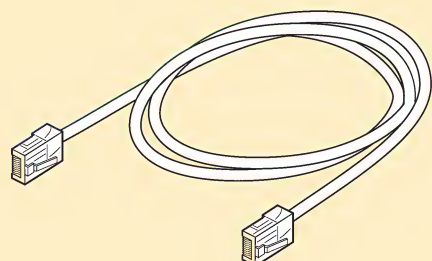
スタンド



ACアダプタ



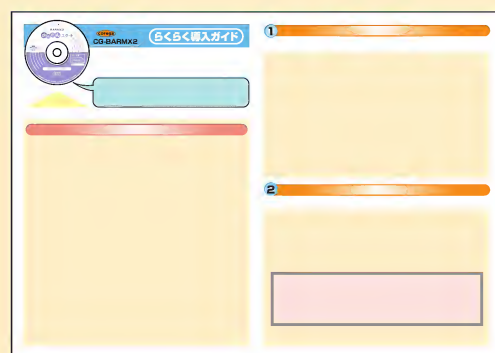
LANケーブル



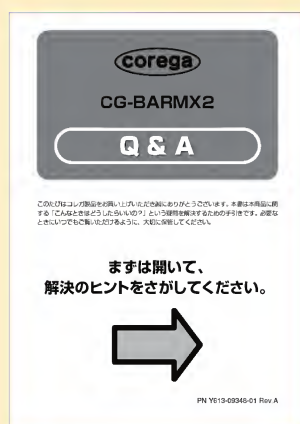
かんたんスタート (CD-ROM)



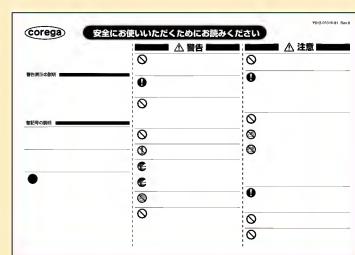
らくらく導入ガイド (本書)



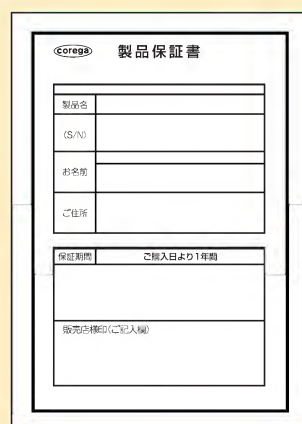
Q&A



安全にお使いいただくために お読みください



製品保証書 (1年)



※万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

1 ルータをパソコンとモデムにつなぎます

下図のように、ルータをパソコンとモデムにつなぎましょう。

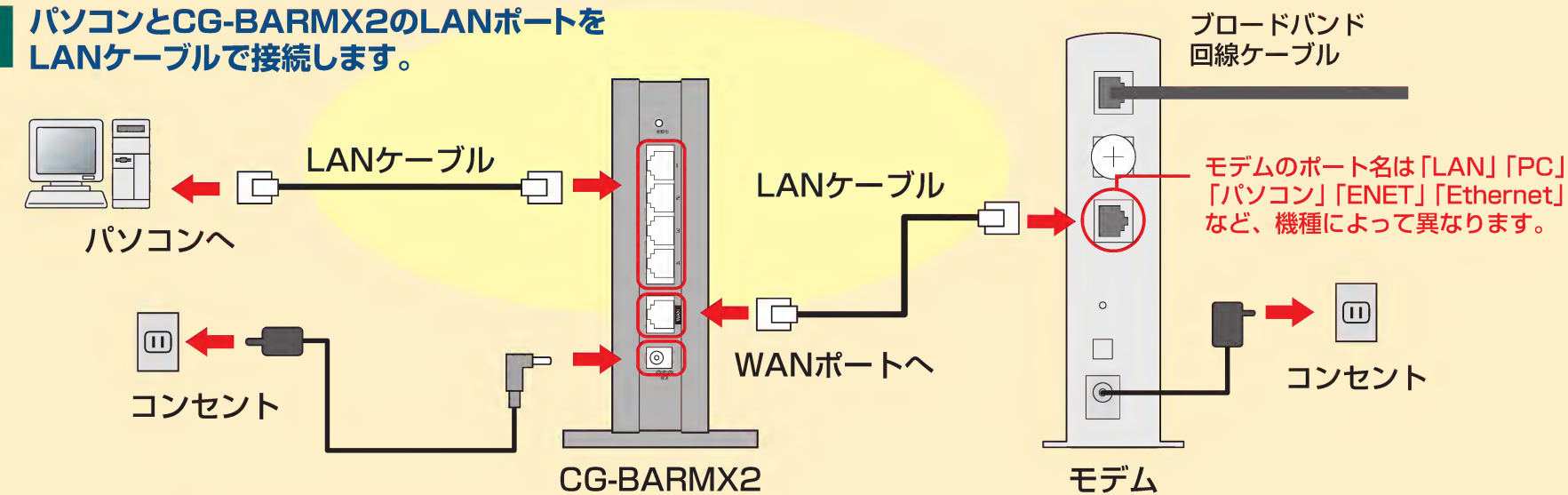
接続図

1 LANケーブルを、CG-BARMX2のWANポートとモデムのLANポートに接続します。

ブリッジ接続でお使いになる場合は、本商品のルータ機能をオフにして (裏面 ③ - ⑥) お使いください。

本商品が起動するまでにおよそ1分程度かかります。その間STATUS LEDが点灯しますので、消灯するまでしばらくお待ちください。

2 パソコンとCG-BARMX2のLANポートをLANケーブルで接続します。



3 本体にACアダプタを接続します。

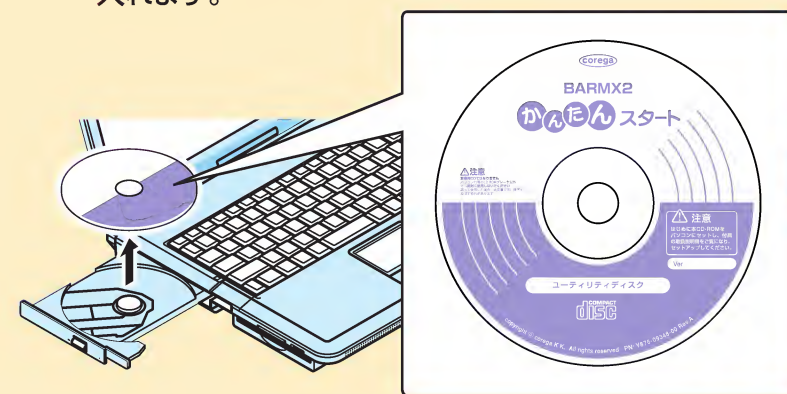
注 意

本商品をお使いになる前に、モデムにパソコンを接続して使用されていた場合は、モデムの電源を切り、30分ほどたってから接続してください。

2 「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れます

「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れると、自動的に次の画面が表示されます (しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMアイコンをダブルクリックしてください)。

パソコンのCD-ROMドライブに「かんたんスタート」を入れます。



次のような画面が表示されます。

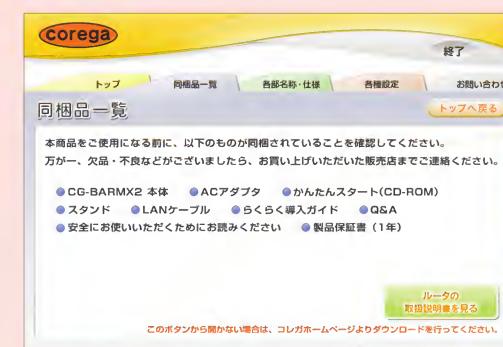


注 意

ウィルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンに入っている場合は、CD-ROMが起動しない場合があります。一時的に上記ソフトを停止後、CD-ROMを起動してください。なお、ソフトウェアの停止方法については、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

同梱品一覧

同梱品一覧をご覧ください。



各部の名称と機能

各部の名称と機能や、製品仕様などをご覧ください。



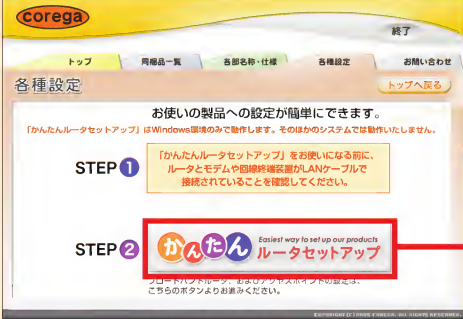
裏面に続きます



3 ルータに自分の環境を登録します

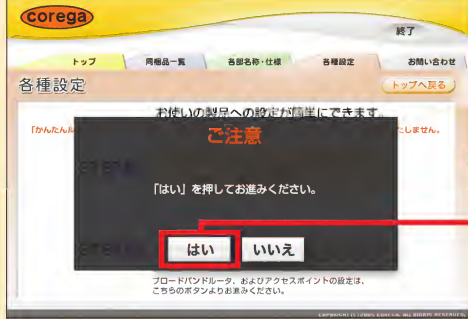
「かんたんルータセットアップ」ボタンを押し、表示された画面にしたがって次のように手順をすすめていきます。

1「各種設定」タブを押し、「かんたんルータセットアップ」ボタンを押します。



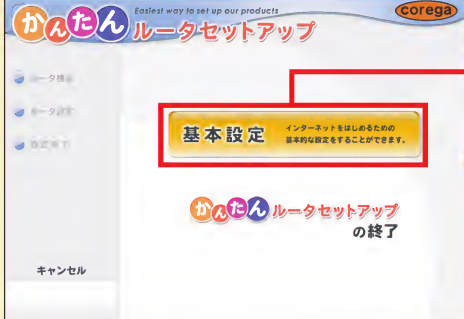
このボタンを押します

2「はい」を押します。



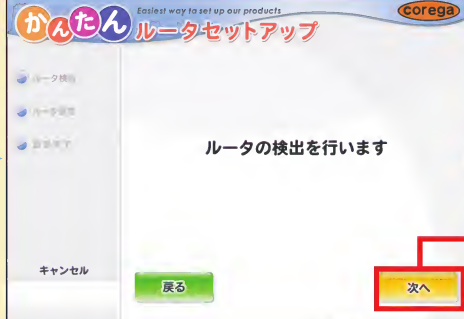
「はい」ボタンを押します

3「基本設定」ボタンを押します。



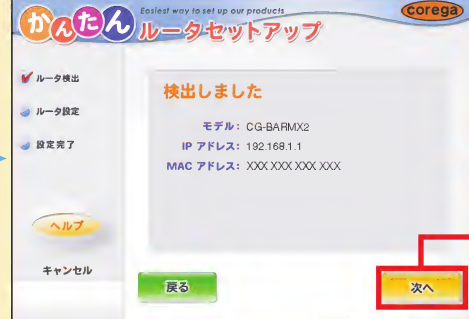
「基本設定」ボタンを押します

4「次へ」ボタンを押します。



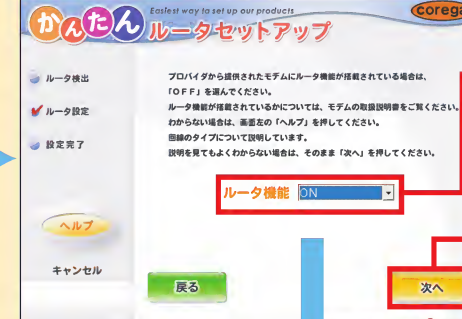
「次へ」ボタンを押します

5「検出しました」と表示されたら、「次へ」ボタンを押します。



「次へ」ボタンを押します

6 ルータ機能の「ON/OFF」を選択し、「次へ」ボタンを押します。



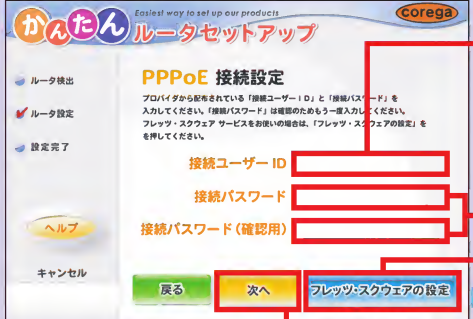
「OFF」を選択した場合は、画面をご覧になりながらお進みください。

「次へ」ボタンを押します

7 検出された回線種別ごとに、それぞれ次のように手順をすすめます。

「PPPoE 接続」の場合

「接続ユーザーID」と「接続パスワード」を入力します。NTTのフレッツ・スクウェアを利用する場合は「フレッツ・スクウェアの設定」ボタンを押し、それ以外の場合は「次へ」ボタンを押します。



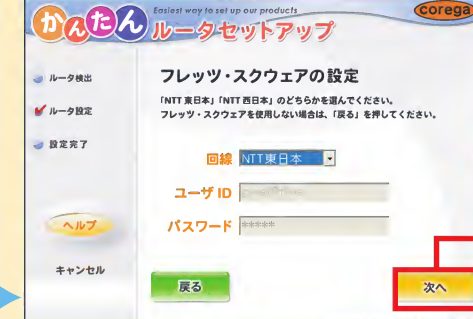
①「接続ユーザーID」を入力します

②「接続パスワード」を入力します

NTTのフレッツ・スクウェアを利用する場合

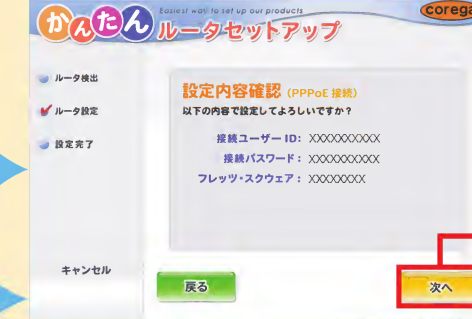
NTTのフレッツ・スクウェアを利用しない場合

フレッツ・スクウェアの設定をしたら、「次へ」ボタンを押します。



「次へ」ボタンを押します

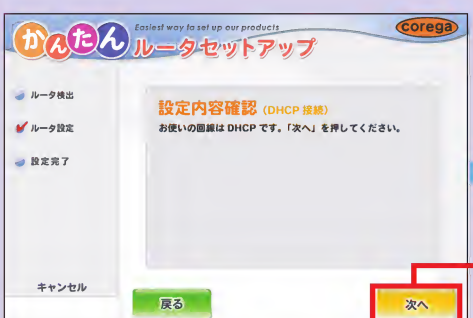
次の画面が表示されたら、「次へ」ボタンを押します。



「次へ」ボタンを押します

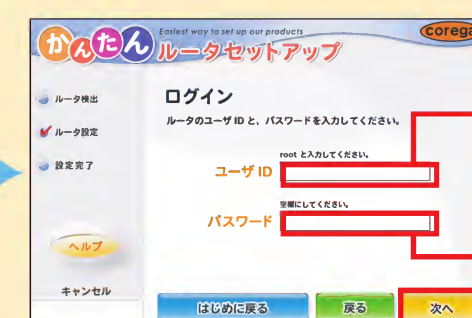
「DHCP 接続」の場合

次の画面が表示されたら、「次へ」ボタンを押します。



「次へ」ボタンを押します

8 ユーザIDの欄に「root」と入力し、「次へ」ボタンを押します。

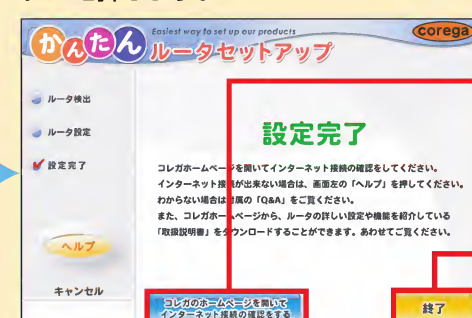


①「root」と入力します

②空欄のままにします

③「次へ」ボタンを押します

9 青いボタンを押してインターネットが正しく接続されるか確認したら、「終了」ボタンを押します。



①このボタンを押してインターネット接続を確認します

②「終了」ボタンを押します

これでインターネットに接続できました

セキュリティ強化のため、設定完了後に、手順⑧で設定した「ユーザID」と「パスワード」を変更することをおすすめします。変更方法については、下記手順をご覧ください。

「回線種別が検出できません」と表示された場合

5分ほど時間をおいてから再度同じ手順を行ってください。再び「回線種別が検出できません」と表示された場合は、付属の「Q&A」の「ルータの設定ができない」(P.5)をご覧ください。

「かんたんスタート」CD-ROMを使わない場合

- 本商品に接続したパソコンで、Internet Explorerを起動します。
- Webブラウザのアドレス入力欄に「192.168.1.1」と入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

アドレス

http://192.168.1.1/
- ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されたら、ユーザ名の欄に「root」と入力し、パスワードは何も入力せずに「ログイン」ボタンを押します。

ユーザ名: root

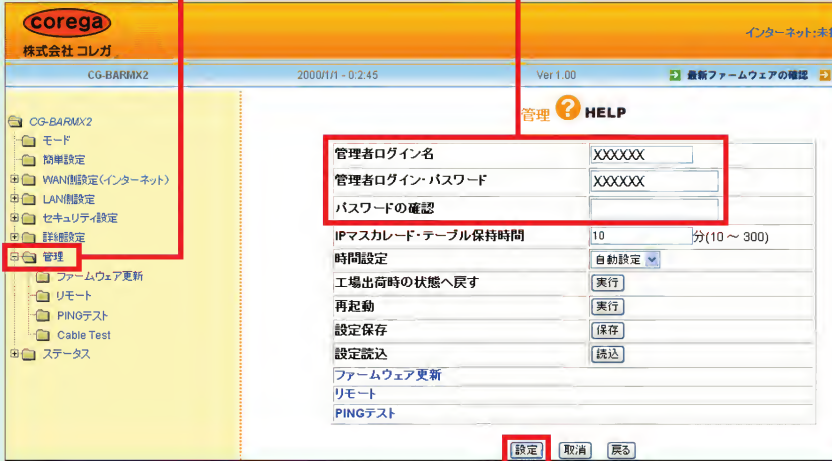
パスワード:

ログイン
- 設定画面が表示されたら、左側のメニューの「簡単設定」を選択します。

「ユーザID」と「パスワード」の変更方法

「ユーザID」と「パスワード」を変更する場合は、左記の「かんたんスタート」CD-ROMを使わない場合」の手順①～③を行った後、画面左側のメニューから「管理」を選択し、「管理者ログイン名」、「管理者ログイン・パスワード」、「パスワードの確認」をそれぞれ入力し、「設定」ボタンを押します。

①押します



②入力します

管理者ログイン名

管理者ログインパスワード

パスワードの確認

③押します

設定

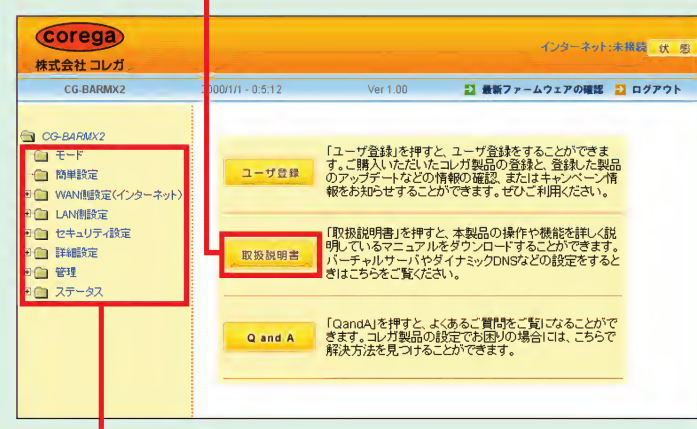
取消

戻る

さらにルータの機能を使いたい場合

ダイナミックDNSやバーチャルサーバなどのルータの機能を使いたい場合は、左記の「かんたんスタート」CD-ROMを使わない場合」の手順①～③を行った後、「取扱説明書」ボタンを押して「詳細設定ガイド」をダウンロードし、画面左側のメニューから設定したい項目を選択します。

①押します



②選択します

ユーザ登録

取扱説明書

Q and A

製品仕様

■WAN仕様	
ポート規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)
ポート	RJ-45x1
■LAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.11x(Flow Control)
ポート	RJ-45x4
■電源部	
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
定格入力電流	150mA
■環境条件	
動作時温度/湿度	0～40℃/90%以下(結露なきこと)
保管時温度/湿度	－20～60℃/95%以下(結露なきこと)
■外形寸法(本体のみ)	92(W)×34(D)×135(H)mm(突起部含まず)
■質量(本体のみ)	190g(スタンド・ACアダプタ含まず)

工場出荷時の設定

■管理者設定	
ユーザ名	root
パスワード	(設定なし)
システム名	CG-BARMX2
■ネットワーク設定	
IPアドレス	
ルータ機能	変更可
解除スイッチ	解除
サブネットマスク	255.255.255.0

おことわり
本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全部を修正・変更することがありますのでご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをお願いします。

Copyright ©2006株式会社コレガ
coregals, 株式会社コレガの登録商標です。Windows, 米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。
2006年3月 初版